



隠し文字クイズ  
・表紙の中に今月号に  
関係するものがあるよ!  
※答えは最終ページ

# きたなかぐすくそん 北中城村 議会だより

News from  
Kitanakagusuku  
village council

令和6年の月定例議会

111号  
2024年11月発行

## NARIHIBIKE GOUKAINI!



議会HPは  
コチラから  
Check!

### ■ 目次

- 特集「地域防災の今！」…………… 2P
- 令和5年度黒字決算の認定…………… 4P  
全力質疑「ニ・ハチ・マル」
  - 政務活動報告…………… 7P
  - 第2回議会報告会…………… 8P
  - 11人の視点と提案「一般質問」…………… 9P
  - 議長の部屋「感謝の最終議会」…………… 20P  
編集後記

2024年 北中城まこと・青年エイサーまこと 出演者写真





# 東海岸地区の自治 北中城村の防災・

# 会長が見る 減災対策



# 特集 地域防災の今



眞榮城 守明  
和仁屋自治会長



渡嘉敷 美那子  
北中城団地自治会長



山川 章  
美崎自治会長



**あの時の  
あの行動!**

4月に発生した台湾東部沖地震の際は、北中城村でも避難指示が出された。その当時の課題は何か。



(進行役)  
比嘉 悟 副委員長



田場 梓  
渡口自治会長



徳村 昌厚  
熱田自治会長

平日は避難困難者がわかるように地図化している。

子ども達と訓練を通して協力して避難する体制を取る必要がある。また、24時間の体制作りも必要。

避難指示板設置の早めの対応と避難場所の整備も急務。今回避難者に危険が及ぶほど車の流入が激しかった。避難路は大西ゴルフ場につながる道は1本しかなく、この道が崩れた場合は孤立する恐れがある。また、一時避難場所への備蓄倉庫の必要性などいろいろある。

平日の避難・夜の避難・休みの避難の3つの訓練が必要である。

美崎は海抜2m、防災対策は津波避難に特化し、いかに逃げるかという訓練をしている。避難場所は県総合運動公園の陸上競技場のメインスタンドで海抜18m。4月は130人が避難した。しかし、道路横断時の安全確保も課題だ。

隣接の県営団地が8階建て海抜23mあり、津波時は独自で避難要請をした。ただ、県や沖縄市と自治会が交渉するのは限界がある。

避難場所は県総合運動公園であるが、イベント時はたくさん人がいる。その時は我々の行き場はないので防災タワーが必要と考える。

災害はいつ起こるかわからない。自治会長が不在の場合はどうするのか

自主防災会長、役員他、ほっと愛隊in和仁屋が対応する。

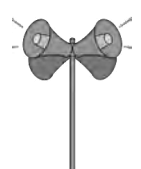
和仁屋自治会



なく、避難路の確保が課題になる。

広域防災訓練に

期待すること



和仁屋自治会

11月に行われる災害ボランティアセンター設置訓練を参考にしたい。

熱田自治会

現場で起きていることを見える化できるような体制をとって欲しい。村は横の繋がりが薄い。連絡網をしっかりと。

渡口自治会

村と地域がちゃんと連絡が取れるようにやって欲しい。

美崎自治会

避難の意識付けと知識の植え付けなど基本的なことを広めて欲しい。

北中城団地自治会

行政側も自治会の協議にも参加して欲しい。

**熱田自治会**

自主防災会会長が指揮を執る。各班に自主防災会の主要な人を配置している。今後はトランシーバーを増やす計画だ。

**渡口自治会**

各班ごとに役員がトランシーバーを自宅に配置しており非常時にはそれで連絡を取り合っている。要支援者も把握して、確認出来る体制がある。

**北中城団地自治会**

各班に防災役員を3人配置し、班ごとにグループラインで情報を共有し、防災役員が対応する。

**美崎自治会**

自主防災会会長も仕事をしている。普段から津波警報が出れば自ら逃げるというのを訓練のたびに徹底している。





# 村民の税金はこう使われた！



喜屋武 功  
委員長

令和5年度の一般会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・水道事業会計・下水道事業会計について、決算状況を審査するため決算審査特別委員会を設置し、委員長に喜屋武功委員、副委員長に比嘉悟委員を選任。決算審査特別委員会は9月10日、17日、18日、24日、25日の5日間に渡り、議長を除いた議員全員で歳入歳出の執行状況について審査を行った。

審査の結果、本委員会は賛成多数で原案を認定すべきものと決定した。



比嘉 悟  
副委員長

## 決算質疑 ニ・ハチ・マル 280 の質疑

※全委員から280の質疑があったが、誌面の都合上抜粋要約して掲載した。



※行旅死亡人等葬祭業務が増加傾向にある。国・県の補助があつてしかるべきだ。

比嘉 正志 委員

【答】身寄りのないご遺体は墓地埋葬法により亡くなった場所の市町村が火葬等の対応をする。

その取扱いに対しては、全国的な議論になっており調査も始まっている。国も何かしらの対応を検討している。



しおさい市場の費用対効果は

アーサ養殖場モニタリング調査で何がわかったか。

名幸 利積 委員

【答】土壌調査の結果から貧酸素の傾向にあり、アーサの栄養素となる窒素が高い値だったがリンが低い値だった事がわかった。生育時期の少雨が原因と見られる。



山田 晴憲 委員

【答】村内農産物取扱量の増加や給食調理場への安定供給などがあつた。



軽自動車税の※不納欠損の内訳について、収入未済、滞納繰越の軍人分はどうなっているか。

比嘉 義弘 委員

【答】収入未済、滞納繰越いずれも軍人分はゼロになる。



用語説明

※「行旅死亡人」とは、身元不明含めて引取者がいない死亡人のことを言う。

※「不納欠損」とは、未納となっているものを徴収の見通しが立たないなどの理由で未収金から除くこと。

## 課題・問題も向き合う

### 監査委員の意見



代表監査委員  
島田 聡子

#### ◆改善・検討事項について

・契約書を省略する場合の事務処理について

契約金額が20万円未満のものは見積書を持って契約書にかえることとしているが、起案文書等にその旨が記載されていない事案や履行期間や納入場所等契約時に必要な基本的な事項も記載漏れが見受けられた。契約は当事者間に法的な効力を持たせる重要なものであることから適切な事務処理に努めること。

・プロポーザル審査について、行政計画書策定や情報システム導入等において、プロポーザル方式による受託者の選定を行うケースが増えてきているが、一部審査要領等において、決定方法が不明確のものがあつた。プロポーザル方式による契約の公正性、透明性、客観性を高める観点から、今後庁内の勉強会やガイドラインの策定の検討を行うこと。

#### ◆財政運営の計画性について

令和5年度の実質収支比率は前年度比3.0ポイント減の5.9%。

経常収支比率82.9%で危険ラインを下回っているものの実質単年度収支額は460,447千円の赤字であり、一層の改善を求める。

令和5年度の一般会計の決算額は、歳入総額98億8千674万円、歳出総額95億5千411万円となり、実質収支は

2億8千488万円の黒字となった。

村税は27億7千533万円で前年度比2.5%の増だが、ふるさと応援寄付金制度の改正の影響により前年度比21.4%減の1億8千561万円になった。

## 黒字決算を認定

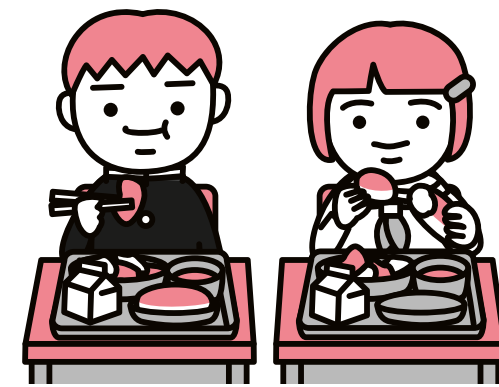


### 9月定例議会のあらし

9月定例議会は、9月6日から26日までの21日間の会期で開かれました。提出議案は、条例の改正、補正予算、認定5件、報告4件など合わせて21件あり、審議の結果、賛成多数で全て原案の通り可決しました。尚、一般質問には11人が登壇し行政を質した。

令和5年度一般会計、特別会計など歳入歳出決算については、決算特別審査委員会を設置し集中審議した。

(※決算審査の主な質疑は5～6Pに掲載)



学校給食費補助事業費2,900万円  
給食費1/2の補助

### 各会計の決算状況と採決の結果

| 区 分     |               | 歳 入        | 歳 出        | 採決の結果 |
|---------|---------------|------------|------------|-------|
| 一 般 会 計 |               | 98億8千675万円 | 95億5千411万円 | 賛成多数  |
| 特別会計    | 国 民 健 康 保 険   | 24億2千466万円 | 23億8千188万円 | 全員賛成  |
|         | 後 期 高 齢 者 医 療 | 2億4千526万円  | 2億4千394万円  | 全員賛成  |

| 区 分    |       |       | 歳 入       | 歳 出       | 採決の結果 |
|--------|-------|-------|-----------|-----------|-------|
| 公営企業会計 | 水道事業  | 収益的収支 | 5億9千298万円 | 5億2千564万円 | 全員賛成  |
|        |       | 資本的収支 | 584万円     | 7千742万円   | 全員賛成  |
|        | 下水道事業 | 収益的収支 | 3億8千885万円 | 3億3千841万円 | 全員賛成  |
|        |       | 資本的収支 | 4億2千365万円 | 5億267万円   | 全員賛成  |

### 令和6年度補正予算

令和6年度一般会計補正予算〔第3号〕・補正額3億391万円

■総額94億9,131万円

令和6年度国民健康保険特別会計補正予算〔第2号〕・補正額129万円

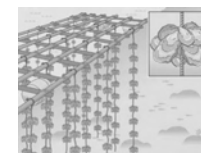
■総歳入歳出額億22億4,564万円

令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算〔第1号〕・補正額243万円

■総歳入歳出額億3億50万円

#### 主な事業

- ・避難行動要支援者避難確保事業……………183万円
- ・水産養殖実証事業……………100万円
- ・村道北中城高校127号線道路護岸整備工事…1,000万円





## 研修・現場視察から見えるもの

# 政務活動報告

## 教訓から学び命を守り育む

- 〈調査日〉令和6年7月1日～4日 ■〈調査場所〉北海道石狩市及び富良野市
- 〈参加議員〉喜屋武 すま子 副議長、山田 晴憲 議員、比嘉 正志 議員
- 〈研修内容〉防災対策といじめ不登校への対応、ゴミ問題

石狩市では、いじめ不登校問題について、不登校状況にある児童生徒の学校への復帰や、将来的・社会的な自立を図るため、集団生活や体験活動による生活支援等々、個々の状況に応じた支援を行い児童生徒の居場所作りに大きく寄与していた。



防災減災事業については、北海道胆振東部地震の教訓を活かした対策を行っており、避難施設については発災直後に身を守るため一時的に避難し集合する指定緊急避難所から、その後に災害の危険性が無くなるまで滞在する指定避難場所の選定、高齢者や障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する方々の避難所である福祉避難所など細かく準備がされていた。

富良野市では、ごみ清掃事業について説明を受け「分ければ資源・混ぜればごみ」の考え方から、ごみの14分別化を図り、各地域に「ごみ分別・資源回収ステーション」も設置されている。燃えるごみに関しては、ごみを固形燃料化しボイラーの熱源として利用するなどの工夫が見られた。今後、本村も取り組んでいく1市2村による新ごみ処理施設建設へ向けて意見を述べていく決意だ。

## 資質向上と学んだ内容を本村事業へ活かす

- 〈調査日〉令和6年7月30日～31日 ■〈調査場所〉福岡県福岡市
- 〈参加議員〉名幸 利積 議員 ■〈研修内容〉決算審議の实地研修

決算審議では、つつい「収入未済額」や「不用額」を注視してしまう。成果を求め評価をし「決算審査と予算審査の連動」の意義で決算審議に臨まなければならない。また、それらを実行していくためには、執行部から提出された資料だけではなく「決算カードや類似団体比較カード」「財政状況資料集」等の基礎知識や分析能力を備えていなければならないことを学んだ。



## 常に学び新しい視点を磨く

- 〈調査日〉令和6年9月7日 ■〈調査場所〉東京都千代田区
- 〈参加議員〉上間 堅治 議員 ■〈研修内容〉決算質疑特別講座

特別講座①では質疑の目的や予算策定の流れの着眼点について、特別講座②では質疑のための資料の読み方について学んだ。事業に対しての実績等を踏まえ、評価を行い、次年度の予算編成まで踏み込んだ政策提言的な議論が出来ればなお良いと気付いた。

今回の研修を受けて議員は財政への理解力は重要であり、理解しているつもりではいけないということ。近年、経常収支比率100%を超える自治体が現れたという事は第二の夕張市が近づいているということである。研修に参加したほとんどの自治体が90%を超えており危機感を持ち業務にあたるべきである。職員にまかせっきりではなく、議員は財政をしっかりと学び厳しく追及していかなければならず、予算・決算審査だけではなく補正予算においてももしっかり質疑し追及する姿勢を今後も持ち続けていきたい。

## その質疑！行政側の答えは……… 決算審査特別委員会

北中城まつりの多額の不用額の理由は。



比嘉 悟 委員

答 入場者数は前年度に比べ増えているが、各企業からの協賛金を募った結果、清算したら余りが出た。その分の不用額になる。

公園遊具定期点検業務について、過去に遊具の根本に腐食があり危険性を指摘した。しっかり点検しているか。



伊集 守吉 委員

答 問題があれば撤去含め使用停止等しっかり対応していく。

劣化が著しく使用中止の遊具がある公園はあるか。



川上 龍太 委員

答 撤去が必要な公園は、ロカイ公園、屋宜原公園、熱田緑地公園内にある。



使用中止の遊具

農地利用地域計画目標地図素案作成支援委託業務の実績と中城村との共同のまちづくりとの展開は。



大城 律也 委員

答 農地を次世代へ引き継ぐために地域ごとに計画を立てていくが、共同のまちづくりの観点からは、東海岸地区は※連担の観点からどう取り扱っていくかの提案等して頂ければいい。

用語説明

※「連担」とは、区画をまたいで連続的に繋がっていることを指す。

児童・生徒の県外派遣費に関する補助金の実績は。



平安山 和美 委員

答 北中城小学校吹奏楽部29万9,000円、北中城中学校130万円になる。補助基準は開催場所によって上限額があり、45,000円～25,000円。宿泊費は1人1泊7,000円が限度額になる。

県外派遣費については、この数年の物価高騰もあり派遣規則を変えるべきだ。



屋良 朝春 委員

答 他の市町村も調べて検討したい。



ちむあぐみ塾は村長公約だが実績値、受講人数が少ない。努力目標を上げるべき。



喜屋武 功 委員

答 何かしらの取り組みをしていく。

村内児童公園清掃及び美化業務だが、公園によって草木の伸びにばらつきがある。パトロールなどしているか。



喜屋武 すま子 委員

答 限定したパトロールはないが、適宜確認しながら対応をしている。周辺住民や自治会から相談があれば調整している。

村民税・個人の※不納欠損額収入未済額が増えているが対策は。



上間 堅治 委員

答 主な要因としては、時効消滅処理と執行処理件数の増にある。収入未済額については徴収率が減少したことで調定額が2,437万6,000円、収入額が1,367万2,000円増加している。今後、徴収係が根気強く訪問していく。





詳細は  
動画から  
チェック!

## 島袋・仲順の両児童館にエアコン設置を

■ 村長 しっかり吟味し決定したい



ひが さとる  
比嘉 悟 議員

星座  
おとめ座

好きな食べ物  
カレー

特技  
洗濯物干し



**用語説明**  
※ふるさと納税制度とは、都道府県又は市区町村にふるさと納税(寄附)をすると、寄附金のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税から全額が控除される仕組みです。自分の生まれ故郷や応援したい自治体など、どの自治体に対する寄附でも対象になります。

**問** 令和5年3月の一般質問時は、児童館の改築に向けた検討を行うという答弁でしたが、進捗状況は。

**答** 優先課題等もあり、現時点では進捗はない。

**問** 児童館の暑さ対策について、早めの対策が必要だと思うが。

**答** 利用に不便を期すところがある。改善し、早めに対応したい。

**問** 両児童館は指定緊急避難場所及び指定避難所にも指定され、防災の観点からも冷暖房設備の必要性を感じる。島袋・仲順の両児童館にエアコン設置は出来ないか。

**答** エアコン設置も含めた案を検討しているが、財源の確保等もあり、具体的な計画までは至っていない。劣悪な環境であれば、しっかり吟味し決定したい。

**問** 一般財源ではなく、次世代育成支援対策設備交付金を活用して設置は出来ないか。

**答** 次年度の予算要求に向けて準備を進めている。

**問** 冷水機の取り換えやウォーターサーバーの設置は。

**答** 交付金等、特定財源の確保状況によって、決めていきたい。



エアコンが設置されていない児童館内

**※ふるさと納税に本腰を**

**問** 今後の財源の流出に、ふるさと応援基金に本腰を。

**答** 市町村の大変貴重な財源、村全体、全課体制で検討したい。

**問** これまで個人と企業の寄附最高額は。

**答** 個人で100万円が2件、企業版ふるさと納税で300万円。

**問** ふるさと納税関係予算を見ると、事務費が半分を占めている。返礼品の金額によって事務費の割合も変わっているのか。

**答** 体制を構築し、大所高所から検討したい。

**問** 共感を呼ぶ事業や体験型の商品を開発していかねばならない。貴重な財源確保のために対策を講じていく必要があるが。

**答** 委託業者に寄附に応じて率で納めている金額が高いほど、事務費も上乗せになるという仕組み。

**問** 喜舎場出身のあらんくんの比嘉さんが村の観光アンバサダーに就任している。ふるさと納税をアピールしてもらうことは可能か。

**答** 一つの案として、活用することは可能だと思つ。

## 第2回 北中城村議会報告会・意見交換会

北中城村議会では、村民に開かれた議会を目指し、日頃の議会活動を多くの村民にお知らせすると共に、村民の皆様のご意見をお伺いするため、昨年に続いて第2回北中城村議会報告会・意見交換会を開催。

この議会報告会・意見交換会の開催は、令和4年6月に制定した議会基本条例を元として、情報公開の推進と村民にわかりやすく開かれた議会を目指すことを目的とする。



■開催日時:令和6年10月4日(金) ■場所:北中城村立中央公民館  
◇事前質問:2名(5質問) ◇参加者:31名 ◇アンケート回収:23名

### ◇議会報告会(議員紹介・報告・質疑応答 各グループ30分)

#### Aグループ(テーマ:防災・教育)

- 災害時の避難対応
- 地域での津波防災の取り組み
- 生理用品の設置
- 通級指導教室の設置
- 北中城村立認定こども園

#### Bグループ(テーマ:まちづくり・開発・その他)

- 村道1号線(仲順-屋宜原線)の現状と問題
- 都市計画とまちづくり
- 物価高騰対策で村民生活支援を
- 共同のまちづくり関連事業
- しおさい市場関連
- 火葬需要増への対応
- 多目的アリーナ建設計画
- 街灯の設置



### ◇意見交換会(事前質問・その他 20分)

- 村道の車優先道路と歩行者優先道路分断
- 県道81号線から熱田方面への抜け道整備
- 北中城団地周辺の縦列駐車解消に向けて西側排水路を駐車場へ
- 行政事業の費用対効果の検証について
- ライカム自治会設置について

今回の議会報告会・意見交換会は、参加された村民の皆さまと質疑応答をより多くできるように議会活性化委員会で進め方を検討し実施した。質疑応答で出された意見は、議会全体、各常任委員会での取り組み、各議員の議会活動に活かし、村行政に提言していきたい。また、アンケートの意見・結果の内容についてはしっかり検証し、次回の実施内容に繋げていきたい。





詳細は  
動画から  
チェック!



いじゅ しゅきち  
伊集 守吉 議員

星座  
さそり座

好きな食べ物  
好き嫌いなし

特技  
卓球



用語説明  
※公営墓地とは、都道府県や市町村などの自治体が所有・運営・管理している墓地。

## 個人で駆除するのは大変危険だ

■ 村長 例規を整備して対応したい

**問** 蜂の巣の駆除について年間の問合わせ件数は。

**答** 年間問合わせ件数は10件程度である。

**問** 蜂の巣が見つかった場合、個人で駆除するのは大変危険であり、村の対応も必要であると考えが。

**答** 私有地であれば所有者または管理者が対応するのが原則だと思ふ。しかし連絡が取れず、周辺で生活する村民に危害を及ぼすおそれがある場合や高齢または身体に障害があるなど、村で対応する必要がある場合もあると思ふ。例規を整備して対応したい。

**問** 公共施設の周辺で蜂の巣が確認された場合、村はどのような対応をしているか。

**答** 公共施設の場合には、住民生活課の環境整備係で駆除対応をしている。

**問** 公営墓地の生前墳墓地予約及び納骨堂について

**答** ※公営墓地の総事業費及び補助率、国補助金の額、村の持ち出し負担金は。

**問** 例規に定められたとおりの募集等をかけている。可能にするには例規を変更しないといけない。我々がどう応えるかは需要を調査したい。

**問** 今後永代供養を希望する村民も多くなってくると思ふ。土地はあってもお墓は造れない。土地を買ってお墓を造ると経済的な負担も多くなると思ふ。広報誌等を活用し周知を図ったかどうか。

**答** 周知に努めてもっと活用してもいいようにしたい。



危険な蜂の巣の駆除

**問** 公営墓地は村内にある墓の集約、円滑な土地利用、景観保全を図る目的で整備された。しかし一方で事業費に高い補助率で多額の一括交付金が活用されている。村民の要望を現させるには様々な角度から慎重に検討する必要があると考えが。

**答** 総事業費が7億6,600万円、一括交付金の交付率が80%で交付金が6億1,280万円、一般財源が1億5,300万円となっている。

**問** 令和4年度から6年度までの3年間で1体用12件、2体用で4件、合葬室で9件、合計で25件。

**問** 令和6年度現在、納骨堂の使用許可証の発行件数は。

**答** 所管課とも調整をしてできるだけ応えていきたい。

詳細は  
動画から  
チェック!

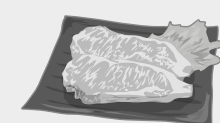


おおしろ りつや  
大城 律也 議員

星座  
みずがめ座

好きな食べ物  
肉料理

特技  
時間を守ること



用語説明  
※指定緊急避難場所とは、居住者等が災害から命を守るために緊急的に避難する施設又は場所。

## 避難場所の施設環境を整備せよ

■ 村長 施設環境整備は必要と認識している

**問** ※指定緊急避難場所の指定制度について災害対策基本法、指定緊急避難場所の指定49条の4、市町村長は、防災施設の整備の状況、地形、地質等の状況を総合的に勘案し政令に定める基準に適合する施設又は場所を、洪水、津波等の種類ごとに、指定緊急避難場所を指定しなければならぬ。指定緊急避難場所に備蓄倉庫と待機施設環境を整備する必要があるが。

**問** 東沿岸地域の低い地域に住宅が存

在している。村内でも津波被害が最も心配される地域である。津波・高潮から人的被害を小さくするために必要なことは、沿岸地域に居住す

る住民へ早急に情報を提供する必要がある。手段として、防災行政無線放送がある。地域では「防災無線の音は聞こえるが内容がよく分からない」などの指摘がある。防災無線の難聴地域の存在である。実際の音環境の現状を把握する必要があるのであるのでは。

**問** 「行政の基盤を構成するのは自治会活動」である。自治会加入率について、令和4年10月現在の平均加入率は45・5%となっている。加入者を増やすために、自治体は対策に乗り出す必要がある。自治会はこれまでの「まちづくり」に一定の成果を出してきた社会資源である。自治体、自治会は新たな活動に向けた仕組みづくりに連携を強化する必要があるのでは。

**問** 会加入を促しながら自治会の支援を行っていく。地域共同体としての拡大である。自治体、自治会もこれまでの仕組みの改革が重要である。

**答** 津波災害を想定した指定緊急避難場所として、熱田公園を避難場



防災行政無線難聴地域の改善は十分か

**答** 防災無線の重要性は、発災時の早急な情報伝達である。できる限り難聴地域がないように防災無線スピーカーを設置している。気象条件や昨今の住宅事情などにより難聴地域、屋内難聴も承知している。自治会長、保守業者と連携して状況把握に努め、改善に取り組んでいる。

**問** 重要度は十分に理解している。今後自治





詳細は  
動画から  
チェック!

## 牛乳の危険性という見解

■ 村長 エビデンスを持ち得て判断



きやん いさお  
喜屋武 功 議員

星座  
おうし座

好きな食べ物  
沖縄ぜんざい

特技  
クイズ



※GHQとは、第二次世界大戦終結に伴うポツダム宣言を執行するために日本で占領政策を実施した連合国軍機関。

詳細は  
動画から  
チェック!



## 教職員の働き方改革の推進状況は

■ 教育長 県教育委員会の施策に準じて取組んでいる

**問** 教職員の働き方改革推進計画の策定状況は。

**答** 沖縄県教育委員会の施策に準じて取組みを進めている。それを校長会、教頭会で周知し、全職員に周知を図っている。

**問** 教育委員会への調査報告等がかなりの負担で、見直しが求められているが。

**答** 身体力テスト、泳力調査、毎月の問題行動調査、年1回の国の問題行動調査、学力学習

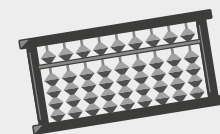


へんざん かずみ  
平安山 和美 議員

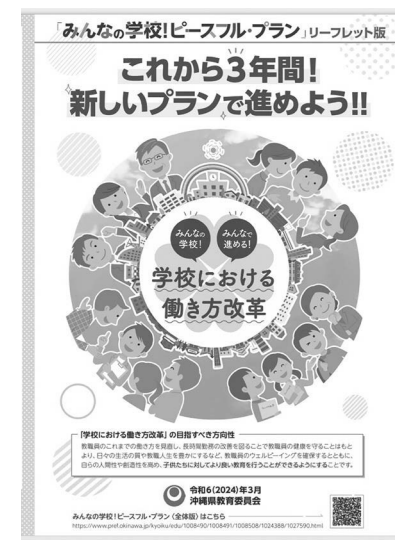
星座  
みずがめ座

好きな食べ物  
桃

特技  
そろばん



※コミュニケーションスクールとは、学校と地域住民などが協力して学校の運営に取組む制度。



みんなの学校ピースフル・プラン  
リーフレット版

状況調査、分析報告、ICT進捗状況調査等々あり、学校において調査は大変負担だと認識している。

教育委員会でも回答できるものは教育委員会

**問** 令和5年度の検定試験の実績は。

で回答する。教職員の負担も軽減するように改善を進めている。

**答** 各検定の受験者数は、漢字検定368名。英語検定193名。数学科検定60名。

各検定年3回実施。各検定年1回受験料半額補助。

**問** 外部団体主催の検定試験の実施方針等の見直しはどう図れたか。

**答** 支援員等の人材を活用し実施を図っている。検定の実施を請負う団体の活用も検討している。令和6年度より、受験料の半額補助を3割補助に改め、受験料補助の回数制限をなくすことで、補助対象の有無を確認する必要がなくなるため、教職員の事務負担の軽減にもなっている。

**問** ※コミュニケーションスクールの現状は。

**答** 公立小学校2校、中学校1校において令和4年度から学校運営協議会を設置し運営している。

**問** 登校時の交通安全全指導に時々教職員による対応がある。父母教師会の活動が厳しい状況下、どのような対策を執っているのか。

**答** 北中城小学校では、学校が喜舎場地区と連携し交通安全立哨を行っている。

**問** 働き方改革を推進していくには学校、家庭、地域が連携協力し、一体となった取組

みが必要だと思うが。

**答** 働き方改革は生方のためでもある。子ども達の教育、健やかな成長のためにもある。双方の視点で先生方もしっかりと改革に取組んでほしいと考える。地域の宝である子ども達のために、行政、教育委員会も一緒に進めるので、地域の皆さんのお力添えも頂きたい。

**問** 近年のSNSの普及により、わかりやすく専門家の意見や情報が発信されている結果、これまでの健康に対する常識には、多くの誤解があると指摘されている。そこで、学校給食ではどのように安全面に考慮した取組みがされてきたか。

**答** 食材の各種検査や農薬使用履歴のわかる食材を使用し、子ども達には、食育指導や給食指導などを行っている。

**問** 1946年に世界的な大ベストセラーになった「スポック博士の育児書」の中で、牛乳が完全栄養食品として推奨された。また戦



学校で提供される牛乳

後※GHQの政策と厚生労働省の下での栄養改善運動により学校給食で牛乳が取り入れられるようになったが近年の牛乳の危険性について

の見解があることから4点説明したい。  
1点目は、栄養価が高

**答** 牛乳は学校給食法に基づいて提供しているが、牛乳を止めるか選択制にするかについては検討が必要。

**問** 先頃文部科学省が「学校給食法は、栄養などの目標を定め

たんぱく質の80%がカゼインであり、その中のαカゼインは消化できないので、腸の中で炎症を起こしてしまう。

4点目は、牛乳パラドクスといい、牛乳を飲むと血中カルシウム濃度が一気に高まり、そこで体内の恒常性機能が働き骨からカルシウムを放出して中和させてしまうという事である。それが骨粗しょう症の原因と言われている。

ているだけで食材の使用に決まりはなく、また、牛乳がないと学校給食として認められないということではない」という見解を示しており、全国事例も勘案して学校給食において牛乳に変わるものの提供や牛乳選択制という独自の取組みも必要では。

**答** 学校給食の根底は一日分の栄養素をバランスよく摂ることがあり、選択するしないに対してはエビデンスを持ち得て判断することが適切である。







詳細は  
動画から  
チェック!

## 火葬場建設実現できれば安心

■ 村長 事務レベル会議がスタートしたばかり



ひが よしひろ  
比嘉 義弘 議員

星座  
しし座

好きな食べ物  
海の魚のバター焼き

特技  
カラオケ(唄うこと)



用語説明  
※ロウワープラザ地区とは、広さ23ヘクタールで国道330号線ライカム交差点南西側。  
※サウスプラザ地区とは、広さ2.8ヘクタール。ロウワープラザ地区の南側に隣接。

【答】 事務レベル会議がスタートしたばかりですので、今後、決

【答】 サウスプラザは、前村政時の平成25年度に土地1万2,171㎡を約4億1,500万

【問】 今火葬場は予約等で非常に厳しい状況にあるので、実現できれば村民も安心する。いつ頃の実現になるのか。

【答】 火葬場建設については、去る7月29日、本村と沖縄市、宜野湾市、北谷町の4市町村による広域整備を推進するとして覚書を4市町村長で締結をし、また8月6日には整備に関する財政的支援について、4市町村で防衛省本省へ要請を行った。

【問】 火葬場建設の進捗状況は。



実現が待ち望まれる広域火葬場(イメージ)

円で購入しております。何らかの公共施設建設に向けての土地購入であったと思われるが、公共施設建設は行われず現在はイオンが駐車場として賃借している。

【問】 アリーナ計画の経緯と今後の方向性は。

【答】 アリーナ計画については、平成24年度に策定された北中城村まちづくり基本構想の中で、大型商業施設と医療機関との連携により、防災拠点としての機

【答】 跡地利用に向けて、沖縄市も含めてロウワープラザとサウスプラザの地権者会も話し合いを進めています。まだイメージ構想の程度である。

【問】 サウスプラザと※ロウワープラザを共にしてこの開発をしていきたいとのことだが。

【答】 今マンションが建っている場所、そこはもともと多目的アリーナの用地として計画をしていたところですが、地権者との交渉が難航していたことから、お互いで話し合い、土地の等価交換をさせていただいた。

【問】 当時、予定地の土地の確保が非常に厳しい状況にあったが。

【答】 今マンションが建っている場所、そこはもともと多目的アリーナの用地として計画をしていたところですが、地権者との交渉が難航していたことから、お互いで話し合い、土地の等価交換をさせていただいた。

詳細は  
動画から  
チェック!



## ※農を活かした健康・福祉の里づくり事業の遅れた原因は

■ 村長 バイオマス発電は年度内に竣工予定



うえま けんじ  
上間 堅治 議員

星座  
おうし座

好きな食べ物  
肉全般

特技  
DIY



用語説明  
※農を活かした健康・福祉の里づくり事業とは、農を中心として、食・福祉・健康・観光事業が連携し、村全体の活性化を図る。整備対象地として、狭道・大城地区を対象としている。整備内容や事業者の参画時期を考慮し段階的に整備を実施しており、最終、第六段階の優良田園住宅整備については令和10年度から着手予定。

【問】 平成30年より始まった事業である。やっと形として見えるものが出来上がった。当初計画のスケジュールではバイオマス発電、水耕栽培・市民農園は2020年度の事業化であったが、6月の現地視察では今年の事業化も厳しいと感じる。これほど遅れた原因は何か。



農を活かした健康・福祉の里づくり事業

【問】 村長の答弁にあった農業振興区域の計画変更は事業者で行うのか、それとも村が行うのか。

【答】 建築計画になるが、県からの指導があり事業計画の変更を双方で見直しているところである。

【答】 各事業者が計画自体をはみ出さないよう方向性などの指導と行政手続きへの助言。

【問】 第3段階はしっかり事業者を引き継がれてやっていくという事でよろしいか。

【問】 議会は基本構想に関わっている。調査結果を公表するのか。

【問】 本村事業としてホームページに概要説明を大きく取り上げている、事業自体は民間業者が行っているが、本村の役割はどういう事を行っているのか。

【答】 この事業が通常で除外する面積より大きく、県側の対応がとて慎重だったこともあり調整に時間が掛かった。

【問】 これだけ遅れているのは村の責任ではないか。

【問】 第四次総合計画が今年度で終了になる。現在の第五次総合計画に向けての取り組みを伺う。

【答】 基礎調査として住民等意向調査及び第四次総合計画の評価・検証を行った。





詳細は  
動画から  
チェック!

## 今後の農業振興はどうするか

■ 村長 しっかり取り組みたい



やら ともはる  
屋良 朝春 議員

星座  
うお座

好きな食べ物  
牛肉

特技  
自転車競技



※アンテナショップとは、地域の総合情報を受発信するとともに、特産品販売施設や飲食施設等を設置している店舗。

**問** 村長は農家に対して、しおさい市場の閉店に関して詳細の説明責任は行いつのか。

**答** 村長は農家に対して、しおさい市場の閉店に関して詳細の説明責任は行いつのか。

**問** 行政は今後、売場の確保や直売所についてどのようにするのか。

**答** 農家の方々とは直接話し合いが出来る。要望を聞いて対応したい。直売所については即答は出来ないが、出来るだけ早く所管課に命じて出品者協議会と話し

**問** 村内の放置車両の件数と処分方法はあるのか。

〈17〉

**答** その事業については、正式に廃止等は決めていないが、600万円の事業については、見出していない状況にある。現段階ではアンテナショップの集出荷は止めることで、今所管課とある程度決定をしている。



閉店したアンテナショップ・しおさい市場

**問** 今後、村長は農業振興についてどのようにしていくのか。

**答** 農業事業者の高齢化、重労働とかそういったもので農家を敬遠する傾向がありますので、今後は農業振興計画をどう作っていくのか、我々に課された課題であり、しっかりとこれに向けて取り組みたい。

〈17〉

**問** 村産品事業についてアンテナショップが閉店して、その代わりに予算600万円を付けている。今後この事業をどうするのか。

**答** 村産品事業については、正式に廃止等は決めていないが、600万円の事業については、見出していない状況にある。現段階ではアンテナショップの集出荷は止めることで、今所管課とある程度決定をしている。

**問** 村長は農家に対して、しおさい市場の閉店に関して詳細の説明責任は行いつのか。

**答** 村長は農家に対して、しおさい市場の閉店に関して詳細の説明責任は行いつのか。

**問** 行政は今後、売場の確保や直売所についてどのようにするのか。

〈17〉

**問** 保護司とは、犯罪や非行をした人達が再び罪を犯すことがないよう、その立ち直りを地域で支える民間のボランティアである。主な活動は大きく分けて2つあり、1つ目に犯罪や非行をした人の立ち直りを助ける活動。2つ目に地域の方々に立ち直りについて理解と協力を求め、安全安心な地域づくりを行う活動を行っている。保護司には給与は支給されず活動にかかる交通費等が実費で



保護司活動パンフレット

**問** 犯罪のない明るい地域社会をつくる保護司の活動の理念のもと、北中城村の安全安心なまちづくりに寄与している保護司と行政が一緒に協力して住みよいまちづくりに貢献してくれたいと思う。保護司が保護観察対

**問** 犯罪のない明るい地域社会をつくる保護司の活動の理念のもと、北中城村の安全安心なまちづくりに寄与している保護司と行政が一緒に協力して住みよいまちづくりに貢献してくれたいと思う。保護司が保護観察対

**問** 犯罪のない明るい地域社会をつくる保護司の活動の理念のもと、北中城村の安全安心なまちづくりに寄与している保護司と行政が一緒に協力して住みよいまちづくりに貢献してくれたいと思う。保護司が保護観察対

〈16〉

**答** 本村で活動する保護司の数は5人である。

**問** 保護司が対応する1人あたりの人数は、1人から3人である。

**問** 本村において近年の保護司の成り手状況は。

**答** 保護司の成り手状況は減少傾向である。

**問** 保護司が活動を行っているいくつかの場、困りごとがあったり、保護司の成り手の推薦等を相談できるような場が設けられるか。

〈16〉

## 保護司へ活動場所の提供は

■ 村長 相談場所の提供等しっかり対処したい

あるなか、行政の人脈を活かし積極的に関わるような保護司との交流の場を設けては如何か。

**象者と面接を行う場所を自宅に限らず、公共の施設を提供することは可能か。**

〈16〉

詳細は  
動画から  
チェック!



ひが まさし  
比嘉 正志 議員

星座  
みずがめ座

好きな食べ物  
スクランブルエッグ

特技  
誰とでも仲良くなれること



※保護司とは、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア。全国で約4万7千人が法務大臣より委嘱を受け活動している。非常勤の国家公務員とされているが給与は支給されない。

〈16〉





詳細は  
動画から  
チェック!



喜屋武 すま子 議員

星座  
みずがめ座

好きな食べ物  
ゴーヤーチャンプルー

特技  
絵手紙



**用語説明**  
※医療的ケア児とは、医学の進歩を背景として、NICU（新生児特定集中治療室）等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童のこと。

## 認定こども園のメリットを問う

■ 村長 児童の年齢に応じた教育・保育の提供ができる

**答** 村立保育所条例の廃止に伴い、保育所長の職名は職員職名規則により削除される。こども園の園長職は、従

**問** 保育所長の身分は。

**答** 移行後は小学校校長の勤務はなく、国、県の規則や基準に該当する職員を園長として任命する。

**問** 令和7年度に向けて村立認定こども園は、保育所と幼稚園を統合する。これまで幼稚園の園長は、北中城小学校校長、副園長は喜舎場幼稚園の教諭が担っていた。小学校と認定こども園の関係性はどうなるか。



保育所と幼稚園を統合し認定こども園となる

来の保育所長と同等の職位とする方向である。

**問** 移行後のメリットは、働く保護者の希望時間等に応える

**答** 政策方針の変更はない。※医療的ケア児や家庭保育への支援等の拡充が求められ、その役割を職員とともに果たしていく。

**問** こども園に移行した場合、新たな教育・福祉政策の展開は。

**答** 既存の両施設を統合し活用することにより、児童の年齢に応じた教育・保育の提供が可能になり、保育教諭が就学前教育を提供することにより充実が図られる。

ことだが、他にメリットはあるのか。

■その他に、防災訓練、津波、地震対策について質問しました。



詳細は  
動画から  
チェック!



名幸 利積 議員

星座  
さそり座

好きな食べ物  
野菜

特技  
歴史



**用語説明**  
※認定こども園とは、教育保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の両方の良さを併せ持っている施設。保護者が働いている、いないに関わらず利用可能な施設。

## 認定こども園の職員資格の現状は

■ 村長 正規職員は幼保両資格を有する

**問** 来年4月北中城幼稚園と喜舎場保育所を統合し、※認定こども園へ移行する背景、理由は。

**答** 平成29年に検討会を設置したが、当初幼稚園ニーズが高く、設備運営基準への対応が難しい判断から移行を見合わせた。しかし、昨今の幼稚園利用人数や女性の就労率の推移等を踏まえ、幼保連携型認定こども園への移行を計画した。



認定こども園となる北中城幼稚園

**問** 認定こども園の職員は、幼稚園教諭と保育士の両資格が必要。現状は。

**答** 両施設の正規職員は両方の資格を持っているが、任用職など片方の資格しか持っていない職員もいる。その様な職員は担任ではない保育教諭以外の役割もある。その間に研修等で行い、その間に研修等で保育教諭になってもらう。

**問** 現在の両施設単独での年間運営費とこども園の運営費は。

**答** 北中城幼稚園で6千万円、喜舎場保育所で1億5千万円、こども園で2億1千860万

円の見込み。内、給食費の歳入増もあり、実質500万円程度の増加見込み。

**問** 幼稚園を本園、保育所を分園とすることでの支障はないか。

**答** 県との協議でも本園分園に分ける必要はない見解。園舎の名称を変えつつ、研修等で職員間の連携や保育の質の部分も一体的な運営を検討している。

**夏休み  
海外短期留学**

**問** 渡航費用と自己負担額は。

**答** 総額108万9千円で自己負担額

は30万円。

**問** 村長は4月に留学先を視察に行った。成果を伺う。

**答** 留学先の大学構内は安全であり、グループ活動には複数人のサポートがつく。カリキュラムでは英語教育資格を有した講師による留学生のレベルに応じた授業が行われる。受入れ先は市と大学の全面的な協力で日本人スタッフや看護師が24時間対応するなど、メンタルへの配慮も見られ有益な留学になると感じた。



## お詫び

議会だより110号9ページ、一般質問の内容で一部誤解を招くものがありました事を謹んでお詫び申し上げます。文章中「ある生徒が学校で怪我をして保健室に行き、保健の先生の名前が言えなかったので帰され」という内容ですが、当時、保健の先生は不在で保健の先生が生徒を帰したものではないことを村民、読者の皆様へお知らせしご理解賜りたいと思います。ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。



NARIBIKE  
GOUKAIN!!

隠し文字クイズ

答え

111GOU

111号

私たちは出来ました!  
島袋小学校5年生



議長の  
部屋

## 感謝の最終議会

9月議会定例会は、9月6日から26日までの21日間の長い会期であったが、私にとっては最後の議会定例の議事進行とあって、これまでにない緊張感を覚えた。私は平成14年に初当選以来、今日まで22年間、本村の将来を大きく左右する問題等に深く関わってきた。平成の大合併をはじめ、保育所民営化問題、あやかりの杜の民間委託、そして村民体育館建設など、賛否の意見が村を二分するなど大変な時期もありましたが、このような議論があったからこそ、今日の発展に繋がったものと信じています。



これからも社会情勢の変化と共に様々な問題など起きる可能性が考えられますが、議員各位には、周りの意見に押し潰されることなく、自分の信念を貫き進んでほしい。

最後になりますが、私の議会活動に関わった全ての皆様へ感謝、感謝です。

## 今の課題を把握し学び、

## 親睦・交流しながら課題を共有!

令和6年10月9日(水)沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会及び交流会が、那覇市のホテルモリアクラシック沖縄で開催され、我々北中城村議会・事務局含めて県内30町村の議員、事務局職員が参加した。研修会一題目は、星明彦氏(沖縄総合事務局運輸部長/沖縄総合観光施策推進室長)を講師に「心、暮らし、社会が潤う沖縄の実現を願って〔インバウンド・アウトバウンド・ループの創出と稼ぐ力〕」。二題目は飯田厚氏(全国町村議会議長会議事調査部長)を講師に「議員報酬の適正化に向けて」という講演内容でした。

また、研修会終了後の交流会余興の部では、中部地区代表として我が北中城村議会が北中城音頭を踊り、大いに盛り上がりました。また、このほど新調した、お揃いのかりゆしウエアにたくさんのお褒めの言葉を頂きました。ちなみに公費ではなく、もちろん自費です!



## 鳴り響け!豪快に進め!

編集  
後記

相互の連帯感を生み育て、共に生きる社会的基盤をも形成するといわれる。そういう意味で文化力を醸成する「まつり」の価値は偉大である。鳴り響け!豪快に進め!文化を背負うキタナチグスクンチュ。

10月12日、13日の両日にしおさい公苑にて、我が村の秋の風物詩である北中城まつり、青年エイサーまつりが開催されました。まつりを盛り上げたエイサー、三線、組踊、ヒップホップダンス、吹奏楽等々を見ると、改めて文化の厚みとみなぎる活力を感じた。近年の情報化の急速な進展により、若年層の人間関係能力の低下や社会的な絆を作れない孤立化が増加しているという。文化活動は人間

議会広報調査特別委員会

委員長 喜屋武 功